

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2012. 1. 16

No. 76



給料に見合った仕事ができるか

皆さんが会社を選ぶ時にまず頭によぎったことは、給料がどれだけもらえるか、ボーナスは何ヶ月出るのかといったことでしょう。誰しも給料が多いに越したことはありません。しかし、入社早々に自分の会社は給料が安い等と不平を言いがちですが、**入社当初は他の人の働きにより自分が給料をもらっていることを肝に銘じて欲しい**ものです。企業は1人を雇うと給料や各種保険、諸手当等年間200万円以上かかります。入社当初から高校卒業したばかりの皆さんがそれに見合うだけの仕事をし利益を上げられるのでしょうか。現実は無理です。**数年経ち仕事に慣れようやく戦力になってくる**のです。十分戦力にならないうちに会社を辞めてしまえば、会社は無駄金を投じたこととなります。

中国等では月給が1万円程度ですが、日本では皆さんの初任給が15万円余です。**中国では優秀な人を1万円程度で雇えるのに日本ではまだあまり仕事の出来ない皆さんにその15倍近いお金を払わなくてはいけません**。だから企業は海外へ進出していくのです。日本に残った企業は、出来るだけ付加価値の高い仕事をしていかななくては世界的競争に打ち勝てません。皆さんに入社後それなりの力を発揮してもらわないと皆さんの雇用を維持できなくなってしまいます。

もらえる給料の額にばかりにとらわれず、**日本の企業が置かれた現実を見つめ、少しでも企業に貢献できるよう頑張りたい**です。皆さんが頑張り企業の業績が上がればその見返りが給料で払われるのです。



壁を乗り越える力

これから社会に出ると人生には困難が沢山さん待っています。人生には自分の思い通りにならないことの方が多くあります。そうした壁にぶつかった時、それをどう乗り越えるかが大切となります。ある人は目の前にはだかる壁に圧倒されて落ち込み、そこから逃げようとするかもしれません。しかし**安易な逃げを考えると、本質的な解決に繋がらない**ことが多いでしょう。困難にぶつかった時に安易にしっぽを丸めて逃げる負け犬はいつまでたっても他の犬に勝てません。**立ち向かう強さが無くては世の中に出て何も出来ません**。

時には苦しくても苦しさと対決しなくてはならないこともあります。苦しい時にそれに耐え頑張ったことが後になり人生の真の強さを養うことにもなるでしょう。壁にぶつかった時、その苦しさに弱気になりそこから逃げることばかり考えず、**自ら歯を食いしばってもその壁を乗り越えるだけの心の強さも養って欲しい**ものです。

<進学予定者へ> 「求人情報提供希望者登録用紙」の提出を

年末に担任の先生を通じて上記用紙を配布しました。進学予定者で進学先を卒業時ハローワークより就職情報の提供を希望する人は用紙を進路室へ早めに提出して下さい。紛失した人は進路室に申し出てください。